



# BC州内陸の伐採権取得

## アダムスレイク工場の丸太調達を増強

### インターフォー

インターフォー(カナダBC州、ダンカン・デイビス社長)は3日、キャンフォー(同、ドン・ケイン社長)からBC州内陸の森林伐採権を6000万カナダドル(1カナダドル80円換算で48億円)で取得することで合意したと発表した。アダムスレイク工場の長期の丸太調達を強化するのが目的で、AAC(年間許容伐採量)が減少するなかでも、2シフト操業を維持できるようにする。取得後は乾燥機も増設し、同工場の付加価値生産を強化する。

取得するのは年間約1万立方メートルの伐採権と森林ライセンス。バンビー工場(年産能力に付属する林業用資材34万9000立方メートル)の1/3、キャンフォーのバカ2億5000万BMM)1産。キャンフォーは売



アダムスレイク工場

却に伴ってバベンビー工場を永久閉鎖する。手続きは今年第3・四半期に完了する予定。BC州内陸はマウンテンバインビートルの虫害木処理が一巡し、2025年にかけてA

AACの大幅な縮減が予定されている。キャンフォーのケイン社長は「バベンビー工場が直面している丸太の供給制約とコスト高」を売却の理由に挙げており、「足元の製材市況

の低迷が決断を早めた」とのコメントを發表している。一方、インターフォーにとっては伐採権の取得によりAACの減

少が補完され、丸太調達が増強される。林地はアダムスレイクの林地と隣接しており、伐採、輸送の面でも合理化できると見ている。アダムスレイク工場は09年までの4年間で1億4000万カナダドルの設備投資を実施し、生産設備を刷新した。それ以降も現在までに4000万カナダドル以上を投じ、過去10年にわたって内陸で最も効率的で成功した工場の一つに数えられている。生産能力は年間50万立方メートル。SPFと米松のデイメンションランバーを生産し、日本向けは米松のデイメンションランバーと原板を供給している。ダンカン・デイビス社長は「内陸の事業環境は厳しいが、丸太の供給能力を高めることで、将来の成長につながる」と確信している」とコメントしている。